



独立行政法人

国立病院機構盛岡病院

地域医療連携室だより



No. 26

(平成30年6月発行)

橋を架ける

地域医療連携室長 千葉 実行



この4月より地域医療連携室長を拝命致しました。もとより浅学の身ではございますが精一杯努めて参りますので今後とも御指導御鞭撻のほど宜しくお願い致します。

さて、先日NHKスペシャル「人類誕生」を見ておりましたところ、私達ホモサピエンスが今日地球上に生き残っているのは他の種族に比べて私達が強かったり優秀だったからではなく、たまたま多くの偶然と幸運が重なった結果そうなっているのだということを知りました。盛岡病院にも幾多の存続の危機がございました。その都度数々の偶然と幸運に導かれて奇跡が起こり、救世主が現れ、そして何にもまして多くの地域の先生方・スタッフの皆様にご温かく見守っていただき、多くの御理解と御支援をいただいたおかげで何とか今日の盛岡病院が存続出来ているのだと感じております。心より感謝申し上げます。

盛岡病院の診療の柱は呼吸器内科・整形外科・リウマチ科・神経内科です。先生方のかかりつけの患者様が肺炎を起こしたり、転倒して骨折したりして入院が必要になりましたら当院でお役にたてることもあろうかと思えます。もちろん当院の専門科以外の患者様や、急性期医療を終えて今後退院に向けての調整が必要な患者様も従来通り積極的に受け入れを検討して参ります。当院では地域医療連携室専任の師長を中心に先生方からの診療・入院依頼にスピード感を持って円滑に対応していける体制（前方支援）の構築に今後とも努めて参ります。同時に当院を退院される患者様ができるだけ御自身および御家族の方々の希望に沿った人生を送れるように在宅診療・療養型病院・介護施設等の先生方、スタッフの方々と密な連携をとりながら退院支援・調整（後方支援）を行って参ります。

地域医療連携は患者様と医療機関で働く人達の間に橋を架ける作業のように思います。よい橋を架けるためには橋を架けたい両側にいる人のことをよく知らなければなりません。その意味においても、その時々リアルタイムの地域の医療機関・施設の最新情報を常に交換できる、いわゆる「顔と腹の見える連携」を目指し、更なる信頼関係の構築に向けて先生方・スタッフの皆様と共に力を合わせて前進していけたら、と願っておりますので、今後とも盛岡病院を宜しくお願い致します。

●病院理念●

生命を尊重し、地域の人々に安心・信頼される医療を提供する

●基本方針●

- ①安心・安全な医療を提供します。
- ②病病連携・病診連携を通して地域医療に貢献します。
- ③専門的な知識と技術、倫理観を備えた職員を育成します。
- ④職員は互いに尊重・補完しあい、協働し良質な医療を提供します。
- ⑤信頼される医療を提供するための経営の健全化を図ります。

診療科目紹介

呼吸器内科

当科では肺炎・肺結核をはじめとする呼吸器感染症、気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患（COPD）などの閉塞性肺疾患、間質性肺炎、肺癌など呼吸器に関する疾患の治療を行っています。いずれの疾患に対しても、正確な診断、各種ガイドラインに沿った適切な治療ができるよう知識・技能の向上に努めています。

当院には呼吸器外科がないため、手術など外科的治療が必要とする患者様に対しましては、岩手医科大学附属病院、岩手県立中央病院など近隣の病院のご協力をいただき迅速かつ適切な対応を心がけています。

また、当院には急性期病棟に加えて、地域包括ケア病棟、障害者病棟もありますため、呼吸器疾患以外の心不全、腎不全、糖尿病などの患者様、また神経難病の患者様、各種がんのterminal careが必要な患者様も担当しています。

これらの患者様に対しては、呼吸器内科のみならず、総合内科あるいは総合診療科的な視点が求められます。当科内はもちろんのこと、他の診療科とも連携のうえ適切な診療を心がけると同時に、院内他部門ともカンファランス等で情報の共有を図っています。

地域包括ケア病棟、障害者病棟に入院されている患者様に対しても、ガイドライン等に沿った適切な治療が必要なのはもちろんですが、QOLの向上のためには、個々のケースに応じた対応も不可欠であると考えます。一人一人の患者様とご家族の事情を十分に勘案して、的確で満足度の高い医療の実現を目指していきたいと思います。

当科ではそれぞれが自己研鑽に努めるとともに、近隣の病院、診療所の先生方とも今まで以上に連携を密にして、患者様の利益となるような医療を提供していきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



呼吸器内科医師
梅 沢 純



健康教室開催のご案内

地域の皆さまを対象に、健康教室を開催いたします。

内容は、佐藤地域医療連携係長による「最後まで自分らしく生きるために～介護保険を上手に活用して～」(第1回目)および「年を取るといって～認知症にならないために～」(第2回目)の講演を予定しております。

地域の皆さまのみならず、医療関係の方も予約不要でご参加いただけますので、ぜひお越しください。

◎第1回目

日時：平成30年6月29日(金) 14:00～15:00

場所：盛岡市西部公民館 第2研修室(南青山町6-1)

◎第2回目

日時：平成30年7月6日(金) 14:00～15:00

場所：盛岡市西部公民館 第2研修室(南青山町6-1)

※駐車場が限られていますので、ご近所の方は歩いておいで下さい。

NHO盛岡病院

健康教室開催のご案内

地域の皆さまどなたでも参加出来ます。
(無料、予約不要。ただし、両日ともに先着36名まで)




●第1回目
 日時：平成30年6月29日(金) 14:00～15:00
 講演：「最後まで自分らしく生きるために～介護保険を上手に活用して～」

●第2回目
 日時：平成30年7月6日(金) 14:00～15:00
 講演：「年を取るといって～認知症にならないために～」

講演者：盛岡病院 佐藤雪子看護師長(地域医療連携係長)
 場 所：盛岡市西部公民館 第2研修室〔盛岡市南青山町6-1〕

※駐車場が限られていますので、
ご近所の方は歩いてお越し下さい。

独立行政法人国立病院機構盛岡病院
 〒020-0133 岩手県盛岡市青山1丁目25-1
 TEL : 019-647-2195



国立病院機構盛岡病院 診療担当医一覧表

平成30年6月1日現在

●受付時間 8:30～11:00（急患については随時対応）

※電話による予約受付時間：13:00～17:00 **専用電話：019-645-4564**

診察ご希望の方は、下記の曜日、時間等をご確認の上、ご予約下さい。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金
呼吸器内科／ 一般内科	新患	高原政利	梅沢 純	水城まさみ 梁井 香	山田博之	☆東北大学 呼吸器内科医師
	再来	山田博之	水城まさみ	菊池喜博	守口奈緒美	－
		(9:15～) 菊池喜博	－	－	水城まさみ	－
		－	－	－	山田博之	－
循環器内科	午前 新患・再来	－	－	(13:30～) ☆田巻健治	☆東北大学 循環器内科医師	☆東北大学 循環器内科医師
内科(糖尿病・ 内分泌内科)	午前 新患・再来	－	－	☆岩手医科大学 糖尿病・代謝内科 医師	－	－
化学物質過敏症 環境アレルギー	午後 再来	－	－	－	－	水城まさみ
消化器内科	午前～ 午後3時 新患・再来	工藤典重	穴倉かおり	－	塩塚かおり	

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金
リウマチ科 (内 科)	午前 新患・再来	千葉実行	千葉実行	千葉実行	－	千葉実行
整形外科・ リウマチ科 (整形外科)	午前 新患・再来	大山素彦	大山素彦	本田剛久	大山素彦	☆大竹高行 (第1・3・5週)
		本田剛久	本田剛久 (第2週 佐藤)	佐藤研友 (11時まで)	佐藤研友 (10時まで)	大山素彦 (第4週)
		佐藤研友 (第2・4週) 11時まで	－	－	－	佐藤研友
	再来	☆小山田喜敬	－	－	－	本田剛久
脊椎外来	午後2時 ～ 午後4時 新患・再来	－	－	－	大山素彦 (紹介予約制)	☆小山田喜敬

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金
小児科	午後 新患・再来	☆和田博泰	－	－	－	－

※特殊外来(乳児健診、予防接種、出産前の小児保健指導)は毎週月曜日の一般診察の中で行います。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金
リハビリ テーション科	午前 新患・再来	－	☆山口一彦	－	☆山口一彦	－

「☆」は、非常勤の先生です。

独立行政法人国立病院機構盛岡病院

岩手県盛岡市青山一丁目25番1号

病院代表 TEL 019-647-2195

FAX 019-646-1195

